

学校だより

学校の教育目標「かしこくて あたたくて たくましい子」



いじら北っ子

山県市立伊自良北小学校

令和8年8月27日 第6号

〒501-2132 山県市掛217

TEL 0581-36-3352

<https://www.city.yamagata.gifu.jp/site/ijira-kitasyo/>

長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。始業式の朝には、児童玄関で久しぶりに気持ちのよい「おはようございます」が響き、一人一人の明るい表情に2学期への意欲が感じられました。また、夏休みに頑張ったことや楽しかった思い出をうれしそうに話してくれる姿から、それぞれが充実した夏休みを過ごすことができたことが伝わってきました。子どもたちの成長した姿に触れ、教職員一同、大変うれしく感じています。

夏休み中は、「燈す」でろうそくへの点火や伊自良サマーフェスタでの十六拍子など、地域の行事や活動において多くのご協力をいただき、ありがとうございました。保護者の皆様のご支援のおかげで、子どもたちは学校では得られない貴重な経験を積むことができました。

2学期は、運動会をはじめ、多くの行事や学習活動が予定されています。子どもたちが仲間とともに活動しながら大きく成長できるよう、教職員一同努めてまいります。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、夏休み中に実施いたしました「学校評価アンケート」の結果について、以下のとおりご報告いたします。

【保護者アンケート集計結果】							
4：あてはまる 3：まあまああてはまる 2：あまりあてはまらない 1：あてはまらない							
No.	質問内容	平均値	4	3	2	1	4と3の割合
1	学校の教育方針や、教育活動は具体的で分かりやすい。	3.5	54.2%	45.8%	0.0%	0.0%	100.0%
2	お子さんは、毎日、元気に登校している。	3.9	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
3	教師は、お子さんの気持ちや悩みを聞き、理解しようとしている。	3.6	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
4	教師は、お子さんが頑張ったことやできたことを褒めている。	3.7	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
5	学校は、いじめや差別のない学校づくりに努めている。	3.5	54.2%	45.8%	0.0%	0.0%	100.0%
6	お子さんは、進んで家庭学習をする習慣が身に付いている。	2.9	16.7%	62.5%	16.7%	4.2%	79.2%
7	お子さんは、北小チャレンジ（漢字）に自分のペースで取り組んでいる。	2.8	21.1%	47.4%	26.3%	5.3%	68.4%
8	お子さんは、自分の考えをもち、きちんと伝えることができています。	3.2	25.0%	70.8%	4.2%	0.0%	95.8%
9	お子さんは、課題について粘り強く追究することができています。	2.8	8.3%	66.7%	25.0%	0.0%	75.0%
10	お子さんは、授業の内容をおおむね理解している。	3.0	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	83.3%
11	お子さんは、家庭や地域の方に進んで挨拶をしている。	3.5	50.0%	45.8%	4.2%	0.0%	95.8%
12	お子さんは、「目標」をもち、自分の力を発揮しようとしている。	2.9	12.5%	66.7%	20.8%	0.0%	79.2%
13	学校は、お子さんが仲間と気持ちよく生活ができるように指導している。	3.5	54.2%	45.8%	0.0%	0.0%	100.0%
14	お子さんは、「早寝早起き・朝ごはん・歯みがき・適度な運動」ができています。	3.0	16.7%	70.8%	12.5%	0.0%	87.5%
15	学校は、お子さんの命や安全を守る教育活動をしている。	3.6	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
16	学校は、地域とともに独自の特色ある教育活動を行っている。	3.8	79.2%	20.8%	0.0%	0.0%	100.0%
17	お子さんは、「よいところがある」「人の役に立っている」と感じている。	3.1	20.8%	75.0%	0.0%	4.2%	95.8%
18	学校は、保護者からの連絡や相談に迅速かつ誠実に対応している。	3.6	70.8%	20.8%	4.2%	4.2%	91.7%
19	学校は、学校便り、ホームページ等を通して、学校の様子をよく伝えている。	3.5	66.7%	25.0%	4.2%	4.2%	91.7%

【アンケート結果より】

○評価の高い項目について

- ・質問2：多くの保護者の皆様が、お子さんが安心して学校生活を送っていると感じていることが分かりました。学校が子どもたちにとって安全で楽しい居場所となり、仲間や教職員との良好な関係づくりを今後も築いていきます。
- ・質問16：本校が地域の方々と保護者と連携をしながら進めている活動について、ご理解とご協力をいただけていることが分かりました。今後も地域とのつながりを生かした学びが児童の豊かな経験につながっていくよう、学習を進めていきます。
- ・質問3、4、15：今後も日頃から一人一人を大切にした指導や見守り、安全を意識した教育活動ができるよう努めていきます。

△評価の低い項目について

- ・質問7：他の項目と比べてやや低い結果となりました。子どもたちの取組状況には個人差があるものの、自分で計画を立てて継続的に学習する力をさらに育てていく必要があることが分かりました。今後は、子どもたちが達成感を味わいながら取り組むことができるよう、励ましや支援の工夫を進めていきます。
- ・質問9：質問7とも重なる点がありますが、子どもたちが自ら目標をもち、最後までやり抜く経験を積み重ねられるよう、学習活動や日常生活の中で振り返りや達成感を大切にしたいと取組を充実させていきます。
- ・質問6、10：学校での学習と家庭での学びをつなげていくことが大切であることが分かりました。一人一人の理解度に応じた支援を行うとともに、自主的に学習へ向かう姿勢を育てていきたいと考えています。
- ・質問17：学校では、よさや頑張りを認める機会を増やし、仲間との関わりを通して、自己肯定感や自己有用感を育てていきます。

<今後の学校の取組について（保護者の皆様のご意見(記述)を受けて)>

ご意見	今後に向けて
<交流活動について> ・交流授業は楽しんでできているようです。学校で困っていることや悩んでいることもないと言っています。 ・南小、中学校の合同授業は南小の友達と会えるので楽しみに行っている様子です。 ・たくさんの人と関わる機会があることが良い。 ・低学年の合同授業は月1回くらいなので、負担もなく、楽しみにしている様子です。 ・今年で卒業の6年生は最後、合同授業の意義を何か見出してくれるといいなと思います。中学生になって感じることもかもしれませんが、在校生にとっては、このまま継続していくことが子どもたちにとって最善か、また子どもたちが納得、理解できるものなのかを考えて進めてほしいと思います。 ・運動会などの行事は総合グラウンドで3校一緒にやれるといい。 ・運動会なども合同になるとより盛り上がるのではないかなと思います。練習が難しいかもしれませんが。	・交流活動は、子どもたちが多様な考え方に触れたり、人間関係を広げたりする貴重な機会であると考えています。今後も他校との交流授業を継続しながら、子どもたちにとってより充実した学びとなるよう内容の工夫や改善を進めていきます。 ・子どもたちや保護者の皆様の声を大切にしながら、交流の在り方を継続的に検討していきます。 ・運動会における他校との交流について、ご提案いただきありがとうございます。現在、伊自良中学校では小中合同体育祭を実施し、交流を深めています。合同運動会も有意義な取組と考えられますが、小学校間の日程調整や運営面の課題から、現時点での実施は難しい状況です。今後も合同授業をはじめとした交流活動を大切にしながら、子どもたちの学びや人とのつながりを広げる機会の充実に努めてまいります。
<体験事業・行事> ・少人数でもいろいろな体験事業に参加させてもらえてありがたいです。 ・さまざまな場所でたくさんの経験が出来て良いと思う。 ・花咲ホールでの行事や、滝めぐりなど、昨年度と違うイベントがいろいろあるので、いろんな体験ができて良いと思います。	・本校では、地域の自然や文化、人とのつながりを生かした体験活動を大切にしています。今後も地域と連携しながら、子どもたちの興味や関心を広げる学習機会の充実に努めていきます。
<その他> ・イヤなことがあっても、先生にすぐ話したり相談できてるようなので、とくに心配事はありません。 ・夏休みの読書感想文(特に低学年)は他校のように強制的に書かせなくても良いのでは？	・今後も児童一人一人の声に耳を傾け、安心して相談できる関係づくりを大切にしながら、誰もが安心して生活できる学校づくりを進めていきます。 ・読書感想文については、その教育的な意義を大切にしながら、児童の実態や発達段階に応じた課題の在り方について、今後も検討してまいります。

アンケート結果から、保護者の皆様が学校の教育活動や教職員の取組に対して、ご理解とご協力をいただけていることが分かり感謝いたします。今後も、子どもたちが安心して登校し、地域とのつながりを生かした学びが充実していることが、本校の大きな強みになるように取り組んでいきます。

一方で、主体的な学習習慣や目標に向かって粘り強く取り組む力、自己肯定感の育成については、今後さらに大切にしていきたい点であることも分かりました。学校と家庭が連携しながら、子どもたち一人一人の成長を支えていけるよう努めてまいります。

